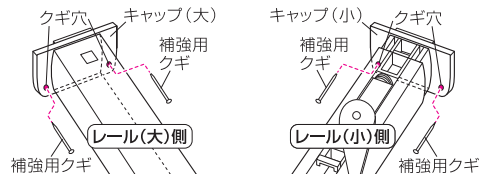


こんな時には・・・

落下防止のために

定期的に突っ張り状態を確認し、外れやすくなった場合は、裏面の「取付方法」②③を参照し、再度取り付けを行い強度を増してください。

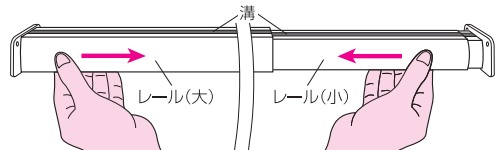
- 万一の落下防止に備え、梱包されております補強用クギをキャップ(大)(小)に開いている2個のクギ穴に金槌で打ち込んで頂く事をおすすめ致します。



レールを伸ばしすぎた場合

- レールを逆さ(溝を上に向ける)にして、ゆっくりと縮めると伸ばしすぎたレールを縮めることができます。

※ドアを取り付けた後にレールを縮める場合は、ドアを一度抜き取るか、ドアごと逆さにすることとなりますので、ドアを取り付けた後のレールの伸ばしすぎにはご注意ください。



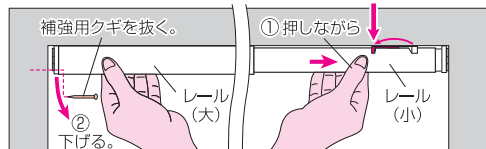
- レールが縮まない場合はレールの溝側を上にしたまま少し(約1cm)伸ばしてからゆっくりと縮めるとスムーズに縮める事が出来ます。

本体を外す方法

- レール(小)のロックレバーを左側に倒してロックの解除をし、レール全体をレール(小)側に押しながら、レール(大)側を下げると本体を壁面から外すことができます。

※落下防止用の補助用クギを打ち込んだ場合は、必ず全ての補助用クギを抜いてから外してください。

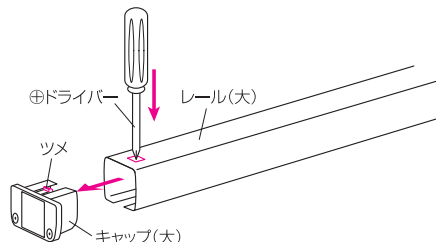
レール(小)のロックレバーを左側に倒してロックの解除をします。



⚠注意 ロックレバーが勢いよく戻る事がありますので、ご注意ください。

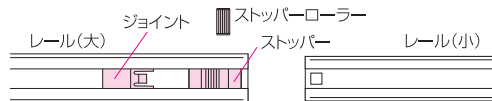
レールからドアを抜く方法

- レール(大)にある穴から④ドライバーなどで、キャップ(大)のツメを押し下げてキャップ(大)を引き抜いてください。

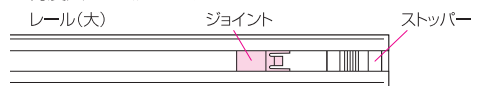


レールが抜けてしまった場合

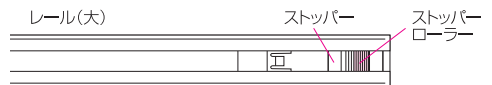
- レールが抜けた場合、ストッパーローラーが落下します。レール内に残っている場合も考えられます。



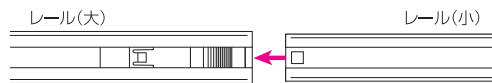
- レールが抜けた場合、レール(大)の中に、ジョイントが残っていますので、ジョイントがレール(大)内にあることを確認してください。ジョイントが抜け落ちた場合は、図の位置に再度入れてください。



- レール(大)の溝を上にした状態で図の位置にストッパーローラーを置いてください。この際、ストッパーからストッパーローラーがはみ出さないようにしてください。



- 図の向きでレール(小)をレール(大)にゆっくりと入れます。作業は水平な台の上、または床で行ってください。



- ドライバー等の細く固いもので、ジョイントをしっかり押さえて、レール(小)にジョイントをはめ込みます。



- ジョイントとレール(小)が密着すると修理完了です。引き出し過ぎないように注意して再取り付けをお願いします。



ネジのいらな い つっぱりタイプの アコーディオンドア

ワンロック アコーディオンドア

取付方法及び取扱説明書 取付幅(70cm~100cm)

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取付方法及び取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いくださいますよう、お願い致します。そのあと大切に保管し、わからないときは再読しご活用ください。

●はじめに

この製品を取り付ける前に 梱包されております部品(レール、キャップ、補強用クギ、マグネット受板、木ネジ、ランナーセット棒)等をご確認ください。万一不足している場合、もしくは不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

●部品明細

部 品 名	姿 図	入 数
つっぱり式伸縮レール		1セット
キャップ(大)		1個
補強用クギ		4本
マグネット受板		2枚
木ネジ		2本
ランナーセット棒		1本

●必要工具

④ドライバー(マグネット受板取付時使用)
金槌(補強用クギ取付時使用)

●主な材質

レール本体：アルミニウム ドア本体：PVC

※製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。

⚠取付時の注意

※この製品は強力に突っ張って取り付けますので、取り付け面の下地がしっかりしている所(柱等が通っている所)をご確認の上、必ず水平に固定し取り付けてください。

※タイル面等滑りやすい壁面に取り付ける場合は湿気により滑ることがありますので乾いた布等で必ずお拭きの上、水平に固定し取り付けてください。

※ボードやベニヤ等、弱い壁への取り付けは壁面を破損したり、落下する恐れがありますのでおやめください。

※火気、熱を発するもののそばには取り付けないでください。熱で燃えたりする恐れがあります。

※取り付けに際しては付属部品(ドア、レール、キャップ、補強用クギ、マグネット受板、木ネジ)等の取扱いには、ケガをしない様十分にお気を付けください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。

※浴室など、湿度の多い場所や屋外には取り付けないでください。

※本体の分解・改造及び部品の改造は、絶対にしないでください。

※取付方法は裏面をご覧ください。

MADE IN CHINA

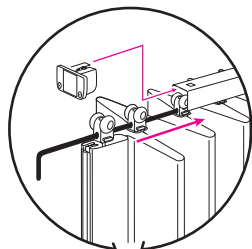
1606

発売元 株式会社フルネス

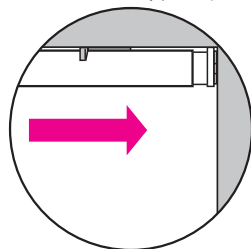
〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

ワンロック アコーデオンドア 取り付け簡単マニュアル

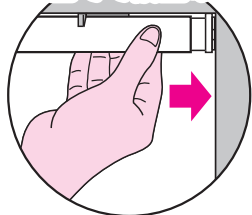
① ランナーをレールにセット



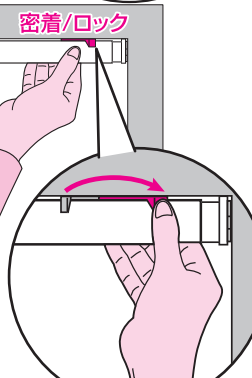
② 取付場所に合わせてレールを伸ばす。



③ 強くレール(小)を右側の面に押し当てて仮止める。



④ ロックレバーを右側に倒してセット完了!!

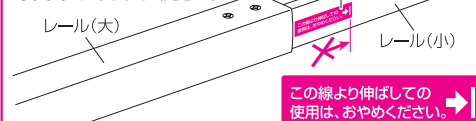


△ 取扱い上の注意

- ※取り付け2～3日後、レールの突っ張り状態を再確認し、弱い時は強度を増してください。
- ※商品の性質上、レザーにシワがある場合がありますが、使用上問題ありません。
- ※気温変化によりレザーのシワが伸びにくい場合もありますが、使用上問題ありません。
- ※アコーデオンドア本体を強い力で引っ張ったり、ぶら下がったりしますと、破損の原因や落下する場合があります。危険ですのでおやめください。
(特に小さなお子様のアコーデオンドア本体にぶらさがったりしますと思わぬケガをする恐れがありますので、十分にご注意ください。)

△ 注意 レールは表示範囲(70～100cm以内)の長さでご使用ください。

レール(小)の注意シールの矢印の線以上を伸ばしての使用はレール破損の原因になりますのでおやめください。

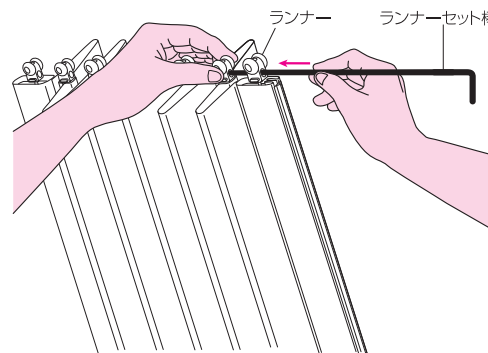


この線より伸ばしての使用は、おやめください。→

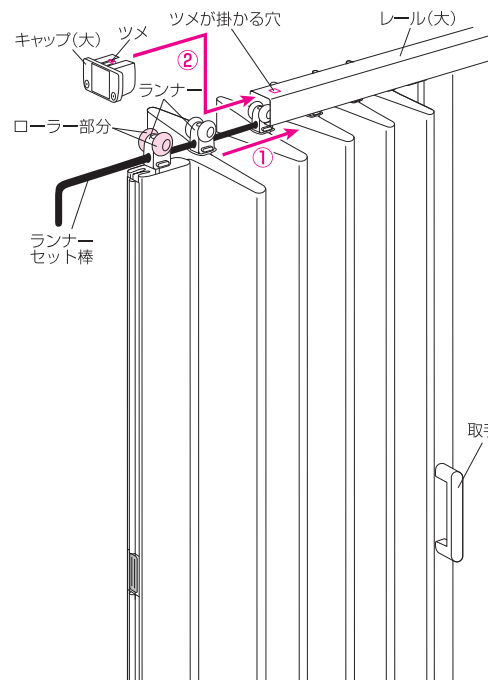
詳細につきましては、右面の取付方法をご覧ください。

取 付 方 法

① ランナーセット棒を全てのランナーの穴に通してください。



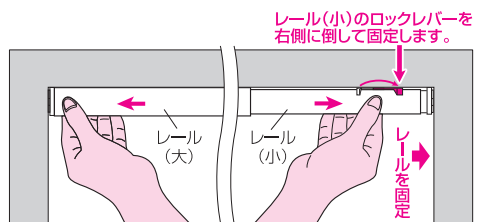
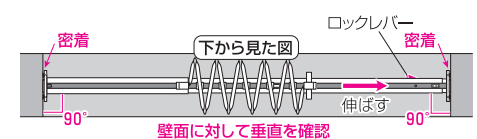
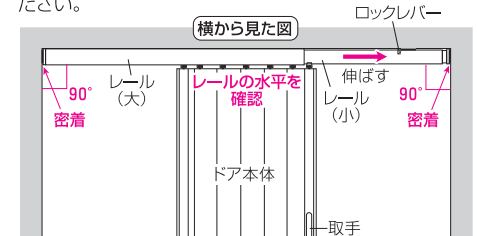
レール(大)にレール(小)を収納した状態(縮めたまま)で、ドアの開く向き(取手は向かって右側)を確認し、ランナーセット棒を全てのランナーの穴に通したまま、ランナーのローラー部分をレールにセットして(入れて)ください。セット完了後、ランナーセット棒を抜き、付属のキャップ(大)をレール(大)に差し込む向き(ツメが穴に掛かる)を確認し、パチンと音がするまで差し込んで固定してください。



△ 注意 レールにドア本体をセットする際は、取手をレール(小)側にくるようにしてください。

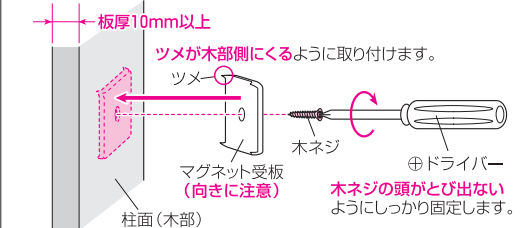
② レール(大)側を取付場所の左側の面に密着させたままレール(小)を引き出し、右側の面に密着するまで伸ばした後、レール(小)を右側の面に押し当てて仮止めます。

③ 必ず水平と壁面に対して垂直を確認し、レール(小)(右側)の、ロックレバーを右側に倒してレールを固定してください。



△ 注意 取り付け後、手で軽く引っ張り落下しない事を確認してください。

④ マグネット受板を木部(板厚10mm以上)に付属の木ネジで左右共に取り付けてください。この時、マグネット受板をドアのマグネットに付けてから木部に押し付けて位置を合わせ、マグネット受板の向きを確認(下図参照)して取り付けてください。



△ 注意 必ず、マグネット受板の向きを確認し、正しい向きで取り付けてください。(上図参照)

マグネット受板の向きを間違えますと木ネジの頭が飛び出て、ツメが外向きになり、非常に危険です。また、マグネット受板のツメはとがっていますのでケガをしない様、取り扱いには十分お気を付けください。

※裏面もご覧ください。